

予防接種に関する今後の取組について

1 新型コロナウイルスワクチン定期予防接種について

(1)概要

新型コロナウイルスワクチンの特例臨時接種(全額公費)は令和6年3月末で終了した。令和6年4月以降は、高齢者インフルエンザ予防接種と同様に予防接種法のB類疾病の定期接種(自己負担あり)として実施している。

① 定期接種対象者

(ア)65歳以上の方

(イ)60歳から64歳で心臓、腎臓、呼吸器、免疫機能のいずれかに障害があつて身体障害者手帳1級相当の方

② 接種回数・時期

令和7年10月1日から令和8年3月31日までに1回

(2)自己負担額

2,500円(23区内医療機関で接種した場合)

(3)助成方法

①被接種者が持参する予診票をもとに、23区内の医療機関で接種し、自己負担額を医療機関窓口で支払う。

②23区外の医療機関で接種する場合は、接種時に接種費用の全額を自己負担し、その後、申請を行うことで償還払いとする。

(4)今後の予定

令和7年 9月下旬 予診票発送

令和7年10月1日から令和8年3月31日まで 新型コロナウイルスワクチン定期予防接種実施

2 小児インフルエンザ任意予防接種について

(1)概要

現在、小児に対するインフルエンザの任意予防接種は、生後6か月から中学3年生を対象として、2,000円/回の助成を行っている。

令和7年度の東京都補助事業制度を活用して経鼻インフルエンザワクチン(フルミスト)(以下、「フルミスト」という)に対する費用助成を新たに実施することで、保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、集団生活における感染拡大を防止する。

(2)フルミストについて

フルミストは、鼻にスプレーして接種するタイプのインフルエンザワクチンであり、従来の注射によるワクチンと比べ、痛みがなく1回の接種で済むことから、今後接種者が増えることが見込まれている。区内医療機関における接種費用は、8,000～9,000円としているところが多い。

(3)対象者

生後6か月～中学3年生(フルミストの対象者は、2歳～中学3年生)

(4)助成額及び助成回数

- ①注射(2回まで):2,000円/回(うち、生後6か月～12歳への助成額(上限1,000円/回)は東京都の補助金を活用)…据え置き
- ②フルミスト(1回まで):4,000円(うち、2～12歳への助成額(上限2,000円)は東京都の補助金を活用)…**拡充**

(5)助成対象とする接種時期

令和7年10月1日から令和8年1月31日まで

(6)助成方法

①医療機関窓口での支払い

医療機関が定めた接種単価から(4)の助成額を差し引いた金額を医療機関窓口で支払う。

②償還払い

対象者が区内実施医療機関以外で接種した場合、その接種記録、領収書等を添えて申請を行うことで、(4)で定めた金額を上限として費用助成を行う。